

神渕中学校だより 令和2年10月1日

みはぎの子ら

No. 392

学校の教育目標

「たくましさ」と「やさしさ」

を身に付けた生徒の育成

—自学・共生・自立—

10月の合い言葉

10月のねらい

- ◇ 後期の役割を確認し、後期のスタートに向け新たに踏み出す。
- ◇ 決まりや約束を見直し、仲間とともにそれを守っていこうとする。

踏み出す



体育祭 久しぶりの「全力」「思いっきり」は、爽快感でいっぱい

校長 渡邊 等



感動した

新種目のバランスリレーはハラハラ感が、ザブーンは「慎重か思い切りか」の駆け引きが楽しかった。スウェーデンリレーのデッドヒートは大迫力だった。学級対抗大縄跳びは目標設定や盛り上げ方に学年の味があって微笑ましかった。ロックソーランは3年生から1, 2年生へ引き継いでいくというスタンスがあり伝統の重みを感じた。

生徒たちに楽しい思いをさせてもらいました。

体育祭が実施できたことに感謝

軒並み中学校の体育祭が中止になる中、地域の皆さんのがんばりのおかげで、ここに体育祭を開催できましたこと、大変うれしくありがとうございます。

ロックソーランや生徒たちのてきぱきとした運営の姿は、神渕小学校から引き継がれているものです。そして、子どもたちの素直で純朴な競技ぶりは、この土地ではぐくまれてきたものです。そんな意味で、神渕中の体育祭は「神渕体育祭」なのだと実感しました。今年は制限も多く、縮小した体育祭で、また、ご家族の一部の方にしか観ていただけず残念ではありましたが、子どもたちにとっては十分に満足のいく体育祭だったと感じております。観ていただいた勇姿について、子どもたちを励ましていただくとともに、ぜひ、ご親戚や周りの方にも伝えてあげてください。生徒たちの誇りになります。

力を出し切るっていいなあ

さて、体育祭を通して、「力を出し切る」「思いっきり」ってやっぱりいいなあと感じました。表情がいいです。目がいいです。気持ちよさそうです。心が大きくなります。（観ている側も楽しく元気な思いになります）

何事も、やってみてやりきって爽快感や満足感を味わうのは、とても意義あることだと思います。その先に、新たな自分の目標が見えてくるからです。これからも、生徒たちの「力を出し切る」姿をたくさん生み出せるよう、努めていきます。

今後とも、ご支援のほどよろしくお願ひいたします。

生徒の皆さんへ

感動的な体育祭をありがとうございます。生徒会長として全体をまとめる大役を務めた尊仁さん、特に神渕中ロックソーランでは、伝統にふさわしい全体の動きを創り上げました。蒼獅さん、快聖さんの2人の団長さん、立派に団をまとめ体育祭をリードしてくれてありがとうございます。生徒会や学級で取り組みや練習を運営してきた皆さん、器具や放送等それぞれの役割での活躍した皆さん、ご苦労様。神渕中の体育祭は、みんなが主役で、みんなが運営者で、みんなが競技者のみんなによる体育祭、観ている私たちはみんな心動かされました。本当にありがとうございます。

「総合的な学習の時間」が充実したものになるよう計画しています

コロナ禍により、活動の制限で、行事や学習内容の変更や中止が余儀なくされています。このうち「総合的な学習の時間」について、各学年のテーマにそって、以下のような活動を検討、計画中です。よろしくお願ひいたします。

1年生 「花」をテーマに、地域の方との関わりの中で、「ふるさと愛」と「福祉」について学びます。

- ① 花の寄せ植えを作り、地域の施設等に届ける。
- ② 届けた花の様子を気にしながら、地域との触れ合う機会を持つ。
- ③ 地域のお年寄りに、押し花のしおりを届ける。

2年生 「環の森」(川辺町鹿塩 横田尚人さん)にて職場体験学習を実施します。町のバスで移動します。11月2日の予定（雨天の場合：11月4日）

- ① 「環の森」の仕事（山の環境整備と植林を行い、しいたけのほだ木、ストーブの薪等を生産）を体験する中で、働くことの喜びや苦労について学ぶ。
- ② 「環の森」の経営理念にある「里山再生」について知り、今後の七宗や神渕の発展に向けて、自分がしたいこと、できること、すべきことについて考えを深める。
- ③ ①②を通して、自分の生き方や進路について考えを持つきっかけとする。

3年生 伊勢・志摩への修学旅行（11月26日～27日）

修学旅行の目的に沿って学習します。「キャリア学習」、「みんなで楽しめる修学旅行」に向けて、現在、学年で知恵を出し合っています。